

**要望事項 (優先順位 1)**

京都バス29号系統国際会館行(村松行き共)系統の増便について  
(長谷八幡宮、岩倉下在地経由)

**要 旨**

29号系統のバスは、非常に高齢者の多い住宅地を通り、病院の診察、買い物など日常生活に欠かせないルートになっていますので是非増便をお願いします。

**回 答**

**(京都バス)**

弊社では、平成30年春のダイヤ変更では全線にわたって減便致しましたが、その後、減便回復や運行ダイヤに関する御要望をいただいたことも踏まえ、一昨年春のダイヤ変更では平日に1日当たり片道4便のみの運行から往復4回8便の運行に増便するとともに、生活利用の実態を踏まえ運行時刻を朝のみから昼間時間帯に変更し、昨年3月のダイヤ変更では5.5往復に増便し、本年3月のダイヤ変更においては4.5往復としたものの、国際会館駅ゆきの始発時刻を30分以上繰り上げるにより利便性を高めようとするなど、検討を積み重ねてきたところです。

しかしながら、平成30年度までの厳しい収支状況、現在のご利用状況、コロナ禍による厳しい収支状況が続き先行きが不透明であること、ならびに昨今の大型二種免許取得者の減少により運転士の採用が安定的でない状況などを考慮すると、現状ではこれ以上の増便やダイヤ変更は困難な状況です。